

■After 建築名称 下段: 英語名	タカオネ TAKAONE		
建築用途	大分類 宿泊	小分類	ホテル
改修設計者	海法圭建築設計事務所	URL	
所在地	東京都八王子市高尾町2264	Google Map	
改修年	2021年	After	外壁を木のルーバーで覆い、高尾の環境に馴染ませた外観
建築規模	鉄筋コンクリート造 地上5階 延床面積:2,126.68m	撮影者 提供者	撮影: 桐原武志 2024年
掲載書誌		概要 after	高尾山の自然と一体となった 体験型宿泊施設
賞・選定		URL	
資料・その他		URL	
■Before 建築名称	ホテル	概要 before	高尾山口駅前の街並みにそぐ わない外観のホテル。
建築用途	大分類 宿泊	小分類	ホテル
■写真 Before	街並みにそぐわない色調の外観	After	元駐車場をカフェに改装。床には 駐車場の痕跡が残されている
		After	宿泊室: 木の床とコンクリートの壁 と天井の素材感が素朴な落ち着き を作り出している
		After	
撮影者 提供者	提供: 海法圭建築設計事務所	撮影者 提供者	撮影: soichiro suizu 提供: 海法圭建築設計事務所
撮影者 提供者	提供: 海法圭建築設計事務所	撮影者 提供者	撮影: soichiro suizu 提供: 海法圭建築設計事務所
■リノベーション内 容	キーワード 外観改変、用途変 更、痕跡	内容	<海法圭建築設計事務所Websiteより引用> 町が終わり森が始まる場所に建つホテルの在り方を考えた。目指したのは、単なる宿泊施設ではなく地域の新たな拠点となること。日帰り登山客が中心の高尾山で、山や川、町での過ごし方を再発見するための活動拠点であり、地域のプレイヤーが高尾の魅力を共有する交流拠点であり、都市生活者が高尾での生活をプレ体験する体験拠点でもある。宿泊者でなくても多様な過ごし方ができる場所をつくった。道路に面する「まちのテラス」では、サイクリストや犬の散歩をする人などが自由に休み、日常的にものづくりワークショップが開かれる。半屋外だった部分を屋内にして、地域住民や宿泊者が出会うことを意図したウェルカムカウンターのあるカフェ「キッチン」とした。……解体時に出たRCガラや山で拾い集めた落ち葉、近隣の山の枝払い材や丸太などを内外装に活用した。裏山の土が中庭に落ちて堆積し、アスファルトの床から雑草が芽吹くように伸びる。そうした雑草の美しさが高尾の自然のたくましさを尊重し、既存のアスファルト床をカットして土壌を増やし、植栽の伸びしろを生み出した。……運営スタッフや地域住民、登山客、薪、種子、落ち葉、RCガラ、卓越風など、「タカオネ」を取り巻くあらゆる登場人物を主客関係のない事象として捉え、またそれらが紡ぐネットワークを一つの生態系として、その系をより良く持続させる活動の素地となる施設像を考えた。いわば「タカオネ」を中心とした生態計画である。
■備考			
■作成者 氏名/所属	桐原武志 / Free JIA再生部会	作成協力 者	海法圭建築設計事務所